

アドバイザー登録のお願い

KMCIは、「地域包括ケアの深化による地域共生社会の実現」を企業理念とし、保健福祉に関する知識創造（ナレッジ・マネジメント）をもってお客様と地域の発展に貢献してまいります。本「コンサルティング事業」は、KMCIのコア事業の一つに位置づけるものです。

I. コンサルティング事業の目的

介護・福祉・医療経営に関連する専門的・先駆的ナレッジを有する団体及び個人と広く提携し、法人・事業者等の多様な技術支援ニーズと固有ナレッジ保有者との適切なマッチングを推進します。提携するコンサルタント（アドバイザー）とウィン・ウィンのビジネス関係の形成をめざします。

II. アドバイザーとしての登録

下記タイプでの技術支援が可能な専門的・先駆的ナレッジの保有者

TP (トレーニング・プロフェショナル)	CP (コンサルティング・プロフェショナル)	RP (リサーチング・プロフェショナル)
テーマ別・階層別・職種別等の 研修講師としての技術支援	経営課題解決及び プロジェクト推進の コンサルタントとしての 技術支援	介護・福祉・医療等に関する 調査研究員としての技術支援

上記のタイプのいずれか、もしくは複数タイプについて「アドバイザー登録シート」に所定事項を記入し、登録をいただきます。

原則としてKMCIフェローの推薦を条件とし、フェロー委員会が審査し、登録承認を行うものとします。登録承認を受けたアドバイザーの技術支援テーマ等は、「KMCI ネット」で開示することを原則とします。

III. 技術支援ニーズとのマッチングについて

技術支援ニーズとアドバイザーとのマッチングは、クライアントが「KMCI ネット」を検索し、指名するアドバイザーを優先します。指名のない場合は、KMCI 事務局が調整し、マッチングを行います。

KMCI 事務局は、クライアントの技術支援ニーズについてヒアリングを行い、その目的や手法、時期（期間）、費用等を明確にしたうえで、マッチング調整を行うものとします。

マッチングが成立した案件については、クライアントと KMCI、及びアドバイザーと KMCI でそれぞれ個別の契約を締結し、事業を実施することとします。

KMCI 事務局は、個別案件ごとに、クライアント及びアドバイザー双方にヒアリングを行い、成果及びプロセスの評価を行うものとします。

技術支援料及び必要経費は、個別契約に基づき KMCI 事務局がクライアントに請求し、アドバイザーに支払うものとします。